



愛腎協かわらばん



パソコン、スマホで「かわらばん」を見たい人は、右のQRコードを使ってアクセスできるタン!!



↑かわらばんQRコード

患者の、患者による、患者のための愛腎協

第247号 編集：(一社)愛知県腎臓病協議会事務局 発行：令和8年4月10日

全腎協第55次国会請願「国民を腎疾患から守る総合対策の早期確立を求めるつどい」
全国から117名が結集し、27万281筆の署名を国会議員に手渡しました。

2026年3月19日(木)10時、東京都千代田区永田町にある参議院会館1階の講堂で全腎協主催による**第55次国会請願「国民を腎疾患から守る総合対策の早期確立を求めるつどい」**が開催され117名が参加しました。全国の県腎協で集めた約27万筆余の署名を県腎協代表が各地で選出された国会議員の衆参議員会館にある事務所へ持参し、直接議員に渡しました。

毎年恒例の国会請願行動ではありますが、透析患者と家族の命と暮らしを守り続けるためには全国からの請願署名が極めて大切です。会員の皆様には毎年愛知県と名古屋市への陳情署名も併せてお願いしています。(詳細は道標135号)

国会請願へ車いすでの参加。
2020年の東京オリパラ開催以降、車いす対応のタクシーも大幅に増えて車いすのまま乗車可能となった。この場合の乗車は介護者と2人のみ。請願行動に愛知県からは9人が参加しました。



▲国会請願行動のために全国から集まった透析患者の皆さん



▲愛腎協から国会請願行動に参加した皆さん



▲全国から集まった国会請願署名

青い鳥はがきの無償配布期間 2026年4月1日(水)～6月1日(月)

身体障害者手帳または療育手帳と「青い鳥郵便葉書 配付申込書」に必要事項をご記入の上、両方を郵便局窓口へ提出してください。(或いは、手帳の種類、級別または程度、氏名および住所が確認できるコピーを郵送) 代人によるご提出も可能です。

お使いにならない場合は愛腎協へのご寄付をお願いいたします。

大幸砂田橋クリニックの前田眞勇輔院長を表敬訪問しました。

2026年3月12日(木)16時、名古屋市東区にある大幸砂田橋クリニックの前田眞勇輔院長を愛腎協役員で表敬訪問いたしました。同クリニックでは透析患者に最適な透析が提供できるよう、血液透析(HD)だけではなく、血液ろ過透析(online-HDF)、在宅血液透析、電解水透析、レオカーナ治療など最新の技術を常に模索しながら様々な透析手法に対応し努力しているそうです。



▲前田眞勇輔院長(中央)を訪問し情報交流

訪問した際、先般、愛腎協として大変お世話になりご指導も頂いた前田憲志名誉院長が入院中であると知り、役員一同大変心配し早期の快気を祈っているとお伝えしました。

しかしながら、前田憲志名誉院長は、去る3月21日享年86歳で永眠されたとの通知がありました。故人の葬儀は近親者のみにて済まされたとのことでした。心より感謝申し上げますと共に、ご冥福をお祈りいたします。



▲前田憲志名誉院長

第108回東海透析研究会(総会・107回表彰式・特別講演会)に参加しました。

2026年3月14日(土)14時30分～16時、名古屋市中村区名駅にある「ウインクあいち」2階大ホールで(公財)愛知腎臓財団の第108回東海透析研究会(総会・107回表彰式・特別講演会)が開催され、参加しました。

定刻、渡邊有三会長(春日井市民病院統括顧問)の挨拶に続き、107回東海透析研究会表彰式が行なわれ、最優秀賞にごきそ腎クリニックの坂井志帆様、優秀賞に藤田医科大学病院の牧野真子様、同じく優秀賞に新生会第一病院の柏山竜輝様が栄誉に輝き表彰されました。



▲挨拶する渡邊有三会長

総会の後、特別講演会では浜松医科大学病院の安田日出夫先生の企画により山形市にある矢吹病院院長の政金生人先生が講師に招かれ、「在宅血液透析・腹膜透析・保存的腎臓療法(CKM)」についての実践的話題が提供されました。

今後、愛腎協として先生方による研究会にも積極的に参加し新しい情報に接することで、愛腎協会員への啓発の必要性を強く感じました。



▲表彰



▲講演する政金生人講師

新瑞橋ネフロクリニックにて患者勉強会を開催しました。

2026年3月15日(日)10時～12時、新瑞橋ネフロクリニック1階にて、幸世会患者友の会(向井悦雄会長)による勉強会が開催されました。



▲新瑞橋ネフロクリニックにて患者勉強会の様子

講師は西本病院院長の西本幸弘先生で、演題は「透析患者の血圧・リン・カリウムの管理について」。特に透析患者の血圧管理は重要であること、リンやカリウムの摂取が血管の石灰化や心臓の不整脈に繋がり、食事(栄養)の取り方、薬についても言及があり大変有益な内容となりました。

透析病院施設でのこうした勉強会が透析患者の命とくらしを守る情報収集ベースとなりますので、各透析病院での勉強会を活発に行っていきましょう!

2026年3月22日(日)13時から愛知県白壁庁舎5階県会議室で2025年度第3回理事・本部長(合同)会議を開催しました。

定刻、第一号議案 2026年度役員体制について、第二号議案 2025年度会計報告と2026年度予算について、第三号議案 2026年度活動予定について、第四号議案 その他①事務局の時給について(愛知県の最低賃金に準拠する)、②臓器移植普及推進街頭キャンペーンパンフレットについて、③全腎協の助成〈特区チャレンジ〉について、④遺贈金「100万円」の活用について、⑤愛腎協新規入会記念品について、⑥長期透析表彰45年の増設について、⑦避難所のPC電源確保とフリーWiFiの設置を愛知県への陳情に加える(相田理事)、⑧愛腎協事務局への提案書 要望と意見(早川本部長)、⑨署名用紙の整理の検討審議されました。



▲2025年度第3回理事・本部長(合同)会議

結論は5月の年度初めの理事会へ持ち越された。その他、組織強化・広報・災害委員会、各地区本部報告、全腎協報告、愛難連報告がなされ、終了しました。

活動予定

- ◎4月7日(火) 第1回業務執行部会議 (13時30分～15時30分 愛知県白壁庁舎4階中会議室)
- ◎4月12日(日) 第1回広報委員会 (10時～12時 愛知県白壁庁舎4階中会議室)
- ◎4月16日(木) 大野まさき小牧市長訪問 (14時～14時30分 小牧市役所)
- ◎4月19日(日) 2026年度豊橋移植セミナー (13時30分～16時 豊橋市民病院3階講堂)
- ◎4月26日(日)2026年度地域腎友会交流会(13時30分～16時 愛知県白壁庁舎5階中会議室)
- ★事務局GWのお休み 4月29日(水)～5月6日(水)